



3月第2週の動意銘柄

JDI大幅3日続伸

上方修正、増配で上げ加速

週明け9日、ジャパンドイスプレイ(6740)が大幅に3日続伸。「計5500億ドル(約86兆円)の対米投資の新たな候補として、政府がジャパンドイスプレイに米国での最先端ディスプレイ工場の運営を打診していることが分かった」と伝わった。米国内では軍事的な液晶などで中国製へ

「タセンターの拡張計画を取りやめた伝わった。資金調達を巡る協議が長引き、OpenAIの需要にも変化が生じたとしており、AIインフラ構築プロジェクト「スターゲート」の一環として、拡張計画に参画する同社のほか、古河電気工業(5802)・フジクラ(5803)など電線株にも売りが広がった。

SBG米DC拡張取止め

ソフトバンクグループ(9984)が急落。米オラクルとOpenAIがテキサス州のAI向けデータセンターの拡張取

騰5連ETFガソリン

Wisdom Treeガソリン上場投信(1691)がストップ高まで買われ6連騰。米国とイスラエルへのイランへの攻撃が予想より長期化するなかで昨夜はWTI原油先物が100ドル台を突破、これに連動する形でガソリンETFへも資金が流れた。

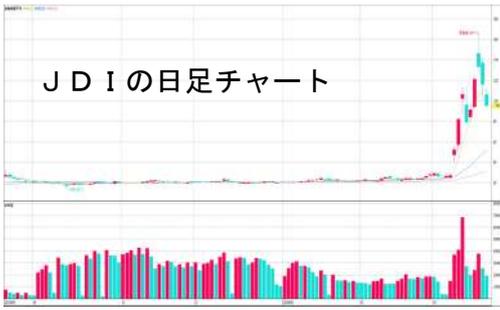
判小判大で株のいい直正

前週の東京市場は3週連続落ちました。日経平均は前の週から447円下落しています。中東紛争に終息の気配がなく、引き続き原油価格に振られて値の荒い展開になりました。原油先物価格上昇が一服したことから、18日は1500円を越える上昇で、5万5000円台を回復しましたが、翌19日は1原油先物がフレへの警戒したことで、回避ムードが今週も上がる第の状況に変わ上値を抑える一近高値119ドル下値も売り込み市況上昇を背景動きを見せている海運株は高配当銘柄が多く、3月期末権利取りの動きからマークしておきたいと思ひます。 花咲翁

クマーク海運でも取り権利



も下げるも原油価格次りはなく、戻り売りが方、原油先物価格が直ルを上回らない限り、にくいと考えられます。



発反急テクザレー

上げ引価株目標証券系資外

10日、レーザレーテック(920)が急反発、上昇率は14%を超えた。ゴールドマン・サックスが9日付で投資判断をお「中立」から「買い」へ、目標株価を2万8000円から5万円に

定確利益連関油原

引き上げたことが材料視された。

INPEX(1605)が後場マイナスに転じ、ENEOS(5020)やコスモエネルギーホールディングス(5021)など石油元売りや石油資源開発(1662)の資源開発など原油関連総じて軟調な動き。英フィナンシャルタイムズ紙が「G7が石油備蓄の放

OBは道路三住

路道住建三井

776)がストップ高。親会社の三井住友建設がTOBにより完全子会社化すると発表したことを受け、買い付け価格200

ットがソフト天堂

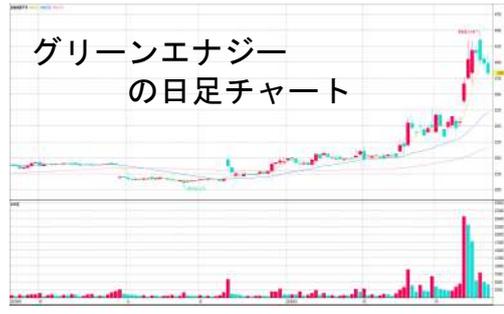
11日、任天堂(7974)が大幅続伸。5日に発売したニン

テンドースイッチ2向けソフト「ぼこあポケモン」のヒットが買い手掛りになった。日本や世界各国で「ぼこあポケモン」のパッケージ版が店舗で完売が続出して、スイッチ2の販売拡大も期待された。

# グリーンエナジーS高

## 第3四半期は営業利益2.4倍

（5月）決算を発表、連結営業利益で前年同期比2.4倍の5億4200万円となったことが好感された。大型の系統用蓄電池システムの受注が相次ぎ、開発・施工件



数ともに期初想定を上回るペースで順調に推移している。

**SBGはオラクル好決算**

ソフトバンクグループ（9984）が大幅続伸。前日に決算を発表した米オラクルが時間外取引で10%近い上昇となったことを受け、協

## 京都FG大幅増配増額

京都フィナンシャルグループ（5844）が大幅に3日続伸。26年3月期の期末配当を40円の普通配当に加えて100円を合わせた140円（前年同期30円）に引き上げると発表した。同時に26年2月期の業績予想について、連結営業利益で635億円から1352億円（同2.7倍）へ引き上げた。

業関係にある同社へ買いが波及した。オラクルの決算は11月期の売上高、純利益ともに市場予想を上回り、27年5月期は売上高を今期予想比34%増の900億ドルに引き上げ、市場予想の86億ドルを上回った。

## エニカラ下方修正

ANYCOLOR（5032）が大幅続落。26年4月期の

## 三井ハイ13%営業減益

三井ハイテック（6966）が急反落。27年1月期の連結営業利益予想で前期比13.1%減の110億円を見込んだ。電動車市場の成長鈍化とレガシー半導体市場の回復遅れが響く。

### 松井証券

今こそ始めるデイトレード

# 松井証券の一日信用取引

手数料 0円 金利・貸株料 0~1.8%

取引コスト      プレミアム空売り      独自サービス

最短3分でお申込み完了!

【無料】新規口座開設はこちら  
marketpress.jpのバナーをクリック

# 防衛関連上昇目立つ

## 戦争長期化と原発依存の思惑

12日、三菱重工

業(7011)や川

崎重工(7012)、

IHI(7013)、

日本製鋼所(563

1)など防衛関連の

上昇が目立った。米

国・イスラエルとイ

ランとの交戦が長期

化するとの観測から

防衛関連に再び資金

が向かった。原油価

格の高騰から原発へ

の依存が高まるとの

思惑も日本製鋼や三

菱重工などへの買い

気を誘い、株価を押し

上げていると見ら

れる。

週末13日、

サムコ(63

87)がスト

ップ高。26

年7月期の第

2四半期決算

は、営業利益

で前年同期比

3・8%増の

10億280

0万円となっ

た。AI関連

投資が進み、

特にデータセ

ンター向け需

要が拡大。同社の製

造装置は通信高速化

と低消費電力化に寄

# サムコは受注急拡大

と低消費電力化に寄

与する光デバイス製  
造工程に使われ、受  
注が急拡大している。  
ホンダ赤字(下方修正

ホンダ(7267)

が純落。26年3月

期の業績予想につい

て、営業損益で55

0億円の赤字から

5500億円の赤字

00億円の赤字(前

期1兆2134億

600万円の赤字)

へ下方修正した。北

米でEVモデルの上

市と開発中止などを

決定。四輪電動化戦

略を見直し、追加で

1200億円、1兆

8200億円の営

業費用、1100億

円、1500億円の

持分法投資損失を織

り込んだ。

# 3月第3週の動意銘柄

## 洋エンジンに買い気再燃

週明け16日、東

洋エンジンアリング

(6330)がスト

ップ高。「日米両政府は

19日に開催を予定

している高市早苗首  
相とトランプ米大統  
領との日米首脳会談  
で、東京・南島島周  
辺の海底にあるレア

アース(希土類)の  
開発をめぐる協力に  
ついて協議する方向  
で調整している」と  
報じられたことを材  
料視。開発が具体化  
すれば試験採掘に参  
加している同社が重

要な役割を果たすと  
の期待から買い気が  
再燃した。ホルムズ  
海峡封鎖による供給  
懸念で肥料市況が上  
昇するなか、関連銘  
柄の側面にも目が  
向けられている。

を結んだことが引き  
続き好感された。AI  
データセンター向け  
次世代光インターコ  
ネクト分野への応用  
と光電融合アーキテ  
クチャも視野に入れ  
国際共同研究を推進

## フジクラ増産投資

フジクラ(580  
3)が急伸。光ファ  
イバと光ケーブルの  
生産能力増強へ国内  
と米国で最大300  
0億円の設備投資を

決めたと発表した。  
千葉県の佐倉新工場  
とあわせた生産能力  
を最大3倍に拡大。  
生成AIデータセン  
ター向け需要拡大と米  
国AIインフラ強化  
へも対応する。

## QDレーザ連続S高

QDレーザ  
(6613)が  
連続スト  
ップ高。台湾工業技  
術研究院、東京  
大学量子ドット  
荒川研究室と量  
子ドット・コムレー

## 転ばぬ先のテクニカル

スタグフレーション懸念  
先週の東京株式市場はイラク情勢  
と原油相場に翻弄されて乱高下しま  
した。日経平均は概ね5万3000  
円~5万5000円の2000円幅  
での往来で、今日9日安値と11日  
高値の中で上値切り下げ、下値切り  
上げの三角持ち合いの様相でした。

パウエルFRB議長は否定しますが、  
原油だけでなくヘリウムや肥料  
などの輸送も止まりだしており、今  
後、インフレと景気後退というスタ  
グフレーション懸念が高まる可能性  
があります。ヘリウムは半導体製造  
、MRI装置、光ファイバー、宇宙探  
査に不可欠ですが代替品がありません  
。AIデータセンター投資に影響が  
広がるかもしれませんので、関連セ  
クター投資は控えるべきかもしれま  
せん。

当面は三角持ち合いのどちらに抜け出  
すのかを観察しましょう。個別では有  
事に関係のないサイバーエージェント  
(4751)に注目したいと考えていま  
す。  
日々勇太朗



### 企業観察 大和ハウス工業(1925)

## データセンター開発本格化

大和ハウス工業(1925)は26年3月期第3四半期は売上高4兆302億9200万円(前期比2.0%増)、営業利益3635億8900万円(同1.8%増)と増収増益で着地、通期計画の売上高5兆6000億円(前期比3.0%増)、営業利益5100億円(同6.6%減)クリアにメドをつけた。

現在、大友浩嗣社長新体制による次期中期計画の詳細を詰めているが、現5カ年計画目標を1年前倒しで超過達成することになり、今後の成長へ期待は大きい。好調が続く米戸建住宅は東部・南部・

## 住友電設との連携策も探る

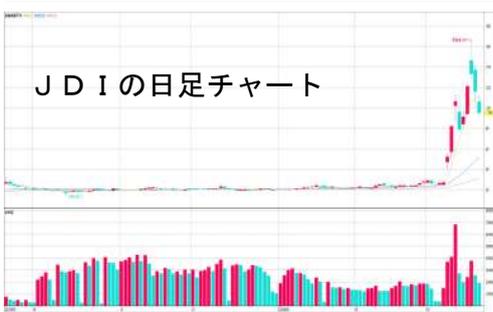
西部を結ぶスマイルゾーンで引き続き拡大、今後は日本のノウハウを生かして賃貸住宅にも力を入れる。安定収益源の商業施設や事業施設は「商業・物流施設や工場、地方オフィスの再生ニーズも捉えて開発を進めていく(会社側)。

さらに、データセンター(DC)開発に本格的に取り組む方針で、4月からDC事業本部を立ち上げる。郊外型のハイパースケイラー、都市型の中ドラスケイラー、企業や大学など研究機関の施設内に建設するモジュール型の3分野それぞれに対応、グループ入りした住友電設との連携策も探っていく。

## JDIがストップ高

### 高市首相訪米で上値期待

16日、ジャパニーズ・レイ(6740)がストップ高、100円台の再び乗せてきた。「計5500億ドル(約86兆円)の対米投資の新たな候補として、政府が米国の最先端ディスプレイ工場の運営を打診



している」と伝わったことを引き続き材料視。高市首相の訪米で具体化すれば更なる上値を期待する投資家が多い。

## 海運大手が大幅高

### ホルムズ海峡通過へ懸念後退

17日、日本郵船(9101)、商船三井(9104)、川崎汽船(9107)の海運大手が揃って大幅高に買われた。事実上、封鎖状態になっていたホルムズ海峡でイラン、インド、中国の一部の船舶が通過していることで、早期の混乱収束への期待から売り方の買い戻しの動きが活発化したよ

うだ。

### リンクユー大幅減額

Linkユーグループ(4446)が大幅下落。26年7月期の業績予想について、売上高で60億円から49億51億円(前期48億3500万円)へ、営業利益で6億円から3億2000万円から4億円(同3億2

## 東電HDストップ高

18日、東電ホールディングス(9501)がストップ高。経営再建計画の柱とする外部企業との資本提携について「国内外の投資ファンドや事業会社など数社が関心を示している」と伝わった。

3月末までに具体的な提案を受けて年内にも提携先を絞り込

### テラドローン赤字縮小

Terra Drone(278A)がストップ高。27年1月期は連結最終損益で前期の23億2700万円赤字から12億6600万円赤

### ベクターは利用契約

ベクターホールディングス(2656)がストップ高。高性能サーバーレンタル事業において、グローバルデジタル企業であるシンガポールのCUE Groupとの利用契約を締結したと発表した。

### アセンテック3割減益

アセンテック(365)が大幅下落。27年1月期の業績について、連結営業利益で前期比29.6%減の20億円を見込んだ。4月30日を基準日に1対3株式分割を行うと発表したが反応薄。

600万円)へ大幅に下方修正した。マーケットイング事業の主要顧客との想定を超える取引縮小、国内マンガ市場の成熟や足元の不透明感など市場環境の想定以上に鈍化している。

字と赤字幅が縮小する見込み。サウジアラビアで測量案件に加えてインフラ施設関連案件の増加による高成長を見込む。

む模様で、国が議決権の過半を握る状況は変えないことを前提に非上場化も視野に入れるとしている。

英和 (9857)

# 造船業界向けなど伸びる 3Q2桁営業増益で通期増収益不変

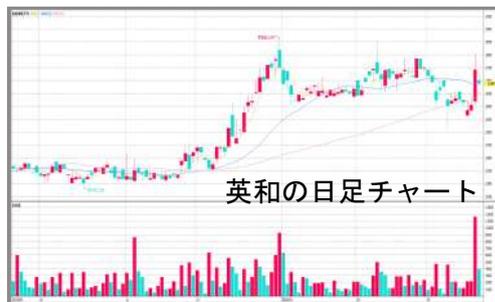
鋼業界の定期修理に伴う更新需要や生産性向上を目的としたDX投資

## DX投資取り込む

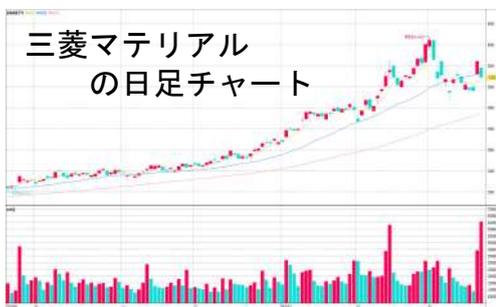
英和(9857)は工業用計測制御機器、環境計測・分析機器、測定・検査機器、産業機械の分野で、あらゆる産業のハイテク化に貢献する技術総合商社で、単に「物を売る商社」ではなく、「提案型セールスエンジニア企業」へと変貌している。重点戦略である既存顧客への深耕開発と成長ビジネスへの注力を掲げ、デジタルトランスフォーメーション(DX)、グリーントランスフォーメーション(GX)、社会資本整備の3分野をテーマに、全国展開した営業拠点網を最大限に活用。

電力業界、製造用機械・電気機器業界向けの販売が減少したほか、社会インフラ分野で活用される特殊車両は、トラックシャーシの出荷遅延や架装工程を伴う車両の長納期化の影響を受け販売が減少しているものの、化学業界や鉄

資を取込んでいることに加えて、生産設備の稼働率が高い造船業界向けの販売や、大型の設備案件の完工により建設・プラント業界向けの販売も増加。これにより26年3月期は第3四半期累計(4~9月)で連結売上高337億2600万円(前年同期比4.5%増)、営業利益20億7900万円(同10.3%増)と増収増益で着地した。通期は連結売上高485億円(前期比2.9%増)、営業利益28億6000万円(同2.6%増)の従来予想を変えていない。



## 特選銘柄



チウム、銅の共同開発で合意する」と伝わった。米国内で同社や三井物産(8031)が参加する4つの事業を推進するとし、「中国の調達重要な鉱物への安価な

## 三菱マテリアルS高

### レアアース日米共同開発報道

18日、三菱マテリアル(5711)がストップ高。「日米両政府は19日にワシントンで開く首脳会談でレアアース(希土類)やリ

三菱マテリアルの日足チャート

幅反落。26年3月発(3238)が大開セントラル総合削減額

導入支援などを行い、コンシューマ向けにはモバイルアクセサリーなどの企画・開発を含む商品供給を行う。SB、C&S

岡野バルブ製造(6492)が続伸(6492)が続伸

週末19日、シンカ(149A)がストップ高。SB、C&Sとの資本業務提携を発表した。SB、C&Sはソフトバンク(9434)のグループ企業で、法人向けにICT関連製品・サービス(クラウド、AIなどを含む)の流通・提案・導入支援などを行い、コンシューマ向けにはモバイルアクセサリーなどの企画・開発を含む商品供給を行う。SB、C&S

## シンカ資本業務提携

存を減らし、日米で主導してサプライチェーンを強化する」としている。



# チャートから読む 騰落銘柄

## ブルーイノベ (5597)



2月24日の1381円を底に出直る。3月2日に1780円まで短期上昇したあとに下押すも1600円台前半では押し目買いの動き。テラドローンに比べて出遅れ感もあり2000円目指す動きに期待。

## 共栄タンカー (9130)



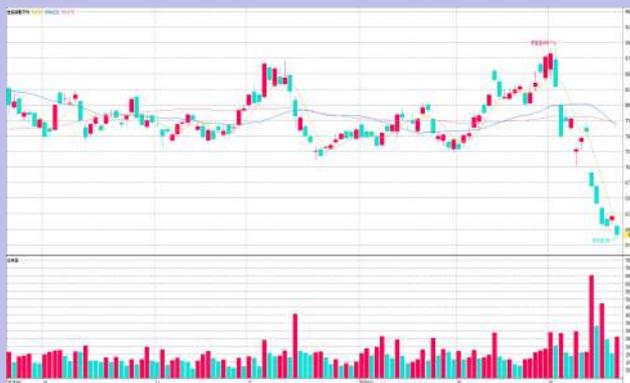
16日に最高値3025円を付けてからも下値は堅い。19日現在の貸借倍率0.23倍、18日の信用倍率1.7倍で買戻しをテコに青空相場を一段高へ。タンカー市況上昇に伴う収益急改善へ期待が強い。

## Link-U (4446)



2月19日に1375円の高値を付けたあとは利益確定売りに押される。3月16日に26年7月期予想の下方修正が発表されると900円割れまで一段安。800円割れまで下落すれば500円割れも。

## 三井ハイテック (6966)



電動車成長鈍化とレガシー半導体の回復遅れによる収益下振れ懸念され、再び売り圧力強まる。大勢下降トレンドのなか、5日線に上値を抑えられ下値模索が続き、年初来安値513円割れ回避へ正念場。

# 星野三太郎の株街往来

## ～原油高～

暫定税率

廃止で安堵していたら米国とイスラエルによるイラン攻撃を受けてホルムズ海峡封鎖から原油価格が急騰、店頭の高ソリン販売価格も暫定税率導入時より一気に高くなった。ガソリン高が日常生活に与える影響は都市部と地方ではかなり異なる。筆者はその昔、三重県の名張市に住んでいたが、駅までの通勤や買い物で自家用車の利用頻度が高いため、イラン戦争など過去の中東危機時には価格上昇の影響を大きく受けた。

今は大阪府内に移住しているが、駅まで徒歩圏内で食品スーパーも駅前立地だから自家用車を利用しなくても日々の生活には困らない。因みに彦根に住む従兄弟は数年で自家用車の走行距離は10万キロを突破して買い替えを検討している。ガソリン代の支出もかなりの額だから、そういう人は今回の価格上昇はかなりの心配だと思う。

もちろんこの先、電気代など様々なものが影響を受けるからどこに住んでいても他人事にはならない。国家の独裁者の戦争好きには呆れる。理由がどうであれ、多くの死者がでるのは許されない。



## New product

**宝酒造** 飲みたいフレーバーNo.1  
「タカラcanチューハイ国産りんご」

タカラcanチューハイ(国産りんご)



宝ホールディングス(2531)傘下の宝酒造は「タカラcanチューハイ」ブランドから、数量限定のフレーバー「国産りんご」を3月31日に全国で発売する。

このフレーバーは、オンラインファンコミュニティ「寶ファンコミュニティ」内で実施したアンケート

の中で飲んでみたいフレーバー第1位に「りんご」が選ばれたことから開発をスタート。原料にこだわったワンランク上の“プレミアムチューハイ”として、贅沢な味わいを実現するために、国産りんご果汁を使用。同社が保有する約85種類の中から、13種類を厳選。“樽貯蔵熟成酒”を2倍使用し、深みのある味わいに仕上げた。

## 年間消費電力6割賄う

加藤製作所

### 群馬工場に太陽光発電導入



工場屋根に設置した太陽光パネル

群馬工場(群馬県太田市)は加藤製作所(6323)の工場棟屋根の一部に太陽光発電設備を設置し、4月から運用を開始する。電力は主に工場内で自家消費し、再生可能エネルギーの活用によるCO2

排出量削減を図る。この設備は発電事業者が工場敷地内に太陽光発電設備を設置・所有し、発電した電力を工場などの施設を所有する企業が購入して使用する「オンサイトPPA方式」により設置。年間想定発電量は約276万kWhで、このうち、工場稼働日に発生する約166万kWhを自家消費する予定。これにより、群馬工場の年間使用電力の約6割を賄う見込み。また、休日などの工場非稼働日に発生する余剰電力については、FIP制度を活用して卸電力取引市場などへ

企業レター

## 潮流

## イラン停戦から強い株高へ

## 日米会談で中国の台湾進攻抑止

marKet / bAnk

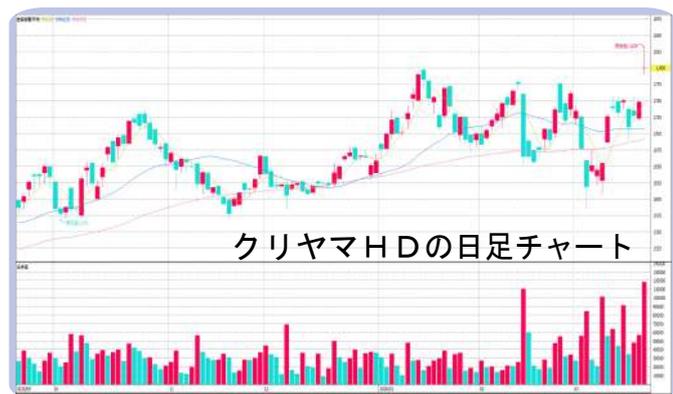


こむだけでなく、中国による投資そのものを事実上無効化する目的もある。イランで親米政権を打ち立てることができれば、中国による両国への投資をいわば没収したことになるのだ。

こうした思惑は、米国がベネズエラ、イランともに占領を目指していないことから読み取れる。領土の支配ではなく、統治とエネルギー供給のコントロールを掌中に収めることで、中国に圧力をかける構図なのだ。イランやベネズエラが仮に親米政権に転換したとすれば、中国は石油採掘などに実質的に関与できなくなる。それだけではなく、中国が築いてきた両国への影響力の基盤自体が弱体化する。

そうなれば、エネルギー面だけでなく、中東地域における外交的な立場が変わってゆく。一方、イランではハメネイ師の次男、モジタバ・ハメネイ師が後継指導者となった。反米体制が継続する可能性があり、米国の目論見通りに政権が転換するかどうかは予断を許さなくなりつつある。もし、イランの新政権が中国との関係を維持すれば、米国の戦略は失敗する可能性が否定できない。

習近平国家主席との米中首脳会談が当初予定



米国のベネズエラ、イラン軍事行動は、中国の石油資源確保にくさびを打ち

していた今月から1カ月先送りになった理由もここにある。米国が石油生産の主要エリアに対する影響力を増せば、交渉における強力なカードとなる。イランやベネズエラからの石油供給が大きく制限されれば、

中国の軍事活動は重い制約を受ける。エネルギー供給が不安定になれば、長期間の行動を継続することは難しくなる。

いずれにせよ、年初からの一連の動きが示すのは、世界の安全保障は地域、分野ごとに切り分けられているわけではないという事実だ。全ては影響し合う一つの構図の中にある。極東では台湾情勢が焦点となっている。つまり、エネルギーを含む地政学的な洞察は、日本にとっても不可欠であるのは言うまでもない。

19日からの日米首脳会談で高市首相は米国への投資と米軍への支援を約束することを条件に、中国が台湾進攻することを許さないと、圧力をかけることを求めるだろう。米中首脳会談後にはイランの停戦が期待され、強い株高となるだろう。

潮流銘柄はクリヤマホールディングス(3355)、HOYA(7741)、アストロスケールホールディングス(186A)。

にNHK番組「経済最前線」にて独自の投資支援システムが紹介された。直近では2024年3月の夕刊フジ主催の「株・1グランプリ」で優勝。週刊現代、週刊ポスト、夕刊フジ、ネットマネー、月刊カレントなど幅広く執筆活動を行う。現在、個人投資家に投資情報サービスを行う。



岡山 憲史氏（株式会社マーケットバンク 代表取締役）のプロフィール  
1999年2月日本初の資産運用コンテスト「第1回S1グランプリ」にて1万人超の参加者の中から優勝。2002年

## 世界の安全保障一つの構図



敬腕先物ディーラー

# ハチロクの裏話

ハチロクのプロフィール  
証券アナリストから証券会社の法人部長を経て、225先物オプションディーラーに転身。アナリスト時代に培ったテクニカルやファンダメンタルズなどの分析力を駆使、リーマンショックなどの暴落時も乗り越えて西日本における225先物オプションディーラーとしてはトップクラスの運用実績を誇る。

の法人部長を経て、225先物オプションディーラーに転身。アナリスト時代に培ったテクニカルやファンダメンタルズなどの分析力を駆使、リーマンショックなどの暴落時も乗り越えて西日本における225先物オプションディーラーとしてはトップクラスの運用実績を誇る。



ホルムズ海峡の閉鎖が続く

平均は水曜日に約1500円以上上昇したが、

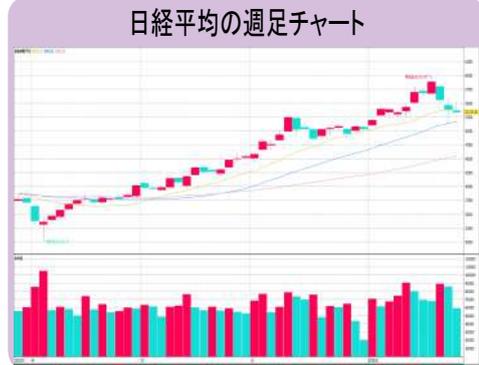
先週の相場でも日経への影響は多岐に亘っている。原油価格は高騰による日本経済への影響は多岐に亘っている。原油価格は高騰による日本経済への影響は多岐に亘っている。

# 新格言「ホルムズ海峡閉鎖は売り」 中東情勢睨み上値重い

木曜日には約1800円以下下落するなど原油価格に一喜一憂する展開であった。原油価格が落ち着かない事には本腰を入れた買いは難しいそうだ。

東証が19日に発表した3月第2週の投資部門別売買動向によると、海外投資家は現物株を約4906億円売り越した。年初から買い越してきた海外投資家が10週ぶりに売り越しに転じたことも上値を重くした要因のようだ。

今週は27日が3月権利付き最終売買日となる。権利取りの動きが期待できるが、今週も中東情勢に左右される週となる。チャートでは先週引け値は13週移動平均線(5万4140円処)と26週移動平均



円処)が意識されていくように、5万5000円を超えると戻り売りが増えそう。今週のレンジは5万1500円を想定、上値の重い展開を想定する。(ハチロク)



線(5万1642円処)の間に位置する。75週移動平均線(5万3265円処)が下値として意識されているが、引け値で割れてくると26週移動平均線まで下落する可能性もある。一方、上値は横ばいの基準線(5万5370

# 記者の視点 相場見通し

## 5万円割れも視野

### 引続き中東情勢睨む展開

3月第3週の東京市場は18日に日経平均が1539円01銭高と大幅に5

動きを続けていたのが海運株で商船三井(9104)や日本郵船(9107)が高値を更新する動きになって

上昇時に景気が悪化するスラグプレッションが意識される可能性があり注意した

中東紛争で報復の応酬が続くなか、東京市場は上げ

日ぶり反発となる場面があったものの、翌日の19日には急反落となり、引き続き米軍・イスラエル軍とイランの戦争激化で値の荒い動きが続いている。

向けて値を消す動きになっている。日々、中東情勢が変動する中では強い動きをする銘柄を追い続けるのも

7日に3月期末の権利付最終買い日を迎えることから高配当銘柄を拾う動きはあり

高騰でトランプ大統領の指示率が急低下しており、イランの弾薬も多くは残っていない

ハセツトNEC(米国家経済会議)委員長が「ホルムズ海峡をタンカーが通過し始めている」との発言から警戒感が薄らいだが、翌日にはイラン南部ブシェー

は24日に3月の購入者担当景況指数(PMI)が日本を皮切り、米欧に欧州、米国で発表される。

イラン戦争による原油高が意識され始めることから製造業の失速やサービス業PMIの50割れなどネガティブな内容となれば、物価

指導者に指名され、軍部があるのは気になる。



### 編集後記

中東紛争で報復の応酬が続くなか、東京市場は上げも下げも原油価格次第の乱高下が続いている。軍力に劣るイランがホルムズ海峡を事実上封鎖、中東各国の石油施設を攻撃することで原油価格を吊り上げ、経済面で報復しているからだ。ただ、ガソリン価格の高騰でトランプ大統領の指示率が急低下しており、イランの弾薬も多くは残っていない

ら警戒感が薄らいだが、翌日にはイラン南部ブシェー州サウスパースにある石油関連施設の一部をイスラエルが攻撃したとの報道を受けて原油価格が再び上昇し、リスク回避の動きを再び強めている。

トランプ大統領の発言は日々、2転3転していることもあり、個人投資家やアナリストがいかなる分析をしても先が読めない展開となつている。

そのような状況下で強い

## 当面のスケジュール

- ・24日 2月消費者物価  
3月S&Pグローバル日本製造業PMI  
2月全国百貨店売上高  
米3月S&Pグローバル米国製造業PMI
- ・25日 11月22・23日開催の日銀金融政策決定会合議事要旨  
独3月Ifo景況感指数  
米2月輸出入物価
- ・26日 2月企業向けサービス価格指数
- ・27日 3月末権利付き最終日
- ・30日 3月18・19日開催の日銀金融政策決定会合の「主な意見」
- ・31日 3月東京都区部消費者物価、2月失業率・有効求人倍率  
2月商業動態統計、2月鉱工業生産  
米3月CB消費者信頼感指数、米2月JOLTS求人件数
- ・1日 3月調査日銀短観  
米3月ADP雇用統計  
米3月ISM製造業景況指数
- ・2日 3月マネタリーベース  
米2月貿易収支
- ・3日 米3月雇用統計  
米3月ISM非製造業景況指数  
聖金曜日(欧米アジア各国休場)

【ご注意】株式市場新聞は投資の参考になる情報提供を目的としており、投資の勧誘をするものではありません。記事には業績や株価、出来事について今後の見通しを記述したものが含まれていますが、それらはあくまで予想であり、内容の正確性、信頼性、予測的的確性を保障するものではありません。当紙が掲載している情報に基づく投資で被らたいたいかなる損害について、当社と情報提供者は一切の責任を負いません。投資についての決定はすべてご自身の判断、責任でお願いいたします。